

指定管理者総括調書（令和元年度）

施設名	大牟田市立多目的活動施設リフレスおおむた		
担当部署	生涯学習課 青少年教育担当	電話番号	0944-41-2625

I 指定管理者の情報

指定管理者名及び代表者名	公益財団法人 熊本YMCA 理事長 岡 成也		
指定管理者の所在地	熊本県熊本市中央区新町一丁目3番8号		
指定期間	平成29年	～	令和3年
選定方法	公募		
指定管理者種類	<input type="checkbox"/> 市内企業 <input type="checkbox"/> 市外企業 <input type="checkbox"/> NPO・ボランティア団体等 <input type="checkbox"/> コミュニティ組織等 <input checked="" type="checkbox"/> 財団法人・社団法人・社会福祉法人・医療法人・学校法人等 <input type="checkbox"/> その他		
業務の範囲	①「青少年多様な体験活動の充実」「市民の生涯学習・スポーツの充実」「広域的な地域住民の交流」の3つの柱に基づく事業の実施 ②施設の利用許可及び相談に関すること ③社会教育事業に関する情報の収集及び提供 ④施設、設備、備品等の維持管理及び保守点検等		

II 施設の情報

所在地	大牟田市大字四ヶ1221番地			施設 の 設 置 目 的	市民の文化、スポーツ及び教養の向上並びに青少年の健全育成のための野外活動の充実を図るとともに、広域的な住民の交流の場を確保し、もって生涯学習の振興に資する。
設置年月	平成11年3月	増改築年月			
施設の設置根拠	大牟田市立多目的活動施設リフレスおおむた条例				
敷地面積	19,200	m ²			
延床面積	2,100	m ²			
施設の概要	<p>「学習棟」・・・研修室A・B・C(定員各33人)、音楽室(15人)創作室(32人)、地域交流室(35人)、和室A(25人)、和室B(33人)、和室C(15人)、料理室(30人)</p> <p>「体育館」・・・アリーナ、クライミングウォール、ボルタリング壁</p> <p>「キャンプ場」・・・バンガロー 1棟(6人)、常設テント 14張(10人)、テントサイト 17ヶ所、炊飯棟 2棟、トイレ棟 2棟、倉庫 2棟 ※常設テントについては、平成30年4月21日に1箇所を解体・撤去した為、15張から14張となった。</p> <p>「遊びの広場」・・・キャンプファイヤー場</p> <p>「駐車場」・・・大型車(2台)、普通車(25台)、障がい者専用スペース(2台)</p> <p>「学習田」</p>				
実施事業の概要	市指定事業	①青少年の野外活動事業(農業生活体験「がまだす隊」、リフレスなんでもやる隊) ②長期宿泊体験事業(リフレスファミリーキャンプ、サマーキャンプ、サマーデイキャンプ、ウィンターキャンプ) ③野外活動指導者等養成事業(キャンパーズコネクション) ④青少年団体支援事業(レクリエーション指導、楽しいキャンプファイヤー指導) ※依頼がなかった為、未実施 ⑤関係団体と連携した自然体験事業(春の野草を食べよう、星空観察会、ほたる観察会) ⑥学習の相談および支援(青少年のボランティア活動支援、かつぼ飯作り体験教室、学習の相談および支援) ⑦社会教育関連情報収集発信(社会教育関連情報収集発信)			
	自主事業	・陶芸教室①(大人対象) ・陶芸教室②(親子対象) ・クライミング講習会 ・高齢者向け健康体操(YMCA介護予防プログラム) ・リフレスクッキング教室 ・物づくり教室 ・クリスマスリース作り教室 ・ヨガ&健康体操教室 ・寄せ植え教室 ・資格教養講座(ペン字) ・競技かるた教室 ※コロナウイルスの影響により未実施			
料金	利用料金制度	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無			

III 施設の利用状況

施設利用状況等の推移	区分		H29年度実績	H30年度実績	R元年度実績	R2年度実績	R3年度実績
	単位	日					
開館日数	単位	日	340	345	336		
施設の総利用者数等	単位	人	28,941	29,644	26,705		
個別事業における利用状況等の推移							
必須事業数			13	13	13		
必須事業入場者数(延べ)			1,410	1,048	921		
提案事業数			11	11	11		
提案事業入場者数(延べ)			2,081	2,398	1,528		
利用料金収入	施設の利用料金収入	単位	千円	4,780	4,869	4,780	

IV モニタリング結果
管理運営評価シートの結果

評価結果	225点 / 285点	<table border="1"> <tr> <td>I 施設の運営</td> <td>118点 / 150点</td> </tr> <tr> <td>II 施設の管理</td> <td>98点 / 120点</td> </tr> <tr> <td>III 継続性・安定性</td> <td>9点 / 15点</td> </tr> <tr> <td>IV その他</td> <td>0点 / 0点</td> </tr> </table>	I 施設の運営	118点 / 150点	II 施設の管理	98点 / 120点	III 継続性・安定性	9点 / 15点	IV その他	0点 / 0点
	I 施設の運営		118点 / 150点							
II 施設の管理	98点 / 120点									
III 継続性・安定性	9点 / 15点									
IV その他	0点 / 0点									
	(平均点: 3.9点)									

モニタリング項目に関するコメント

	コメント
I 施設の運営	開館時間、職員の勤務体制、職員研修等は事業計画書や仕様書に基づき適切に実施されている。事業についても遺漏なく実施されており、長期宿泊体験事業については令和元年度は当初計画に加え日帰りのキャンプを実施された。事業実施後には、施設利用者(参加者)へのアンケートを実施している。
II 施設の管理	個人情報の管理、緊急時の対策、施設の維持管理業務等適切に実施されている。特に防犯対策においては、平成29年度に利用者や職員の緊急時に対応する非常通報システムを導入。平成30年度には、防犯カメラ4台(正面玄関、1F玄関、体育館、キャンプ場)を設置し、管理体制を強化した。
III 継続性・安定性	適正な会計処理がなされ、事業目的に適合した収入・支出となっている。
IV その他	

総 評

平成19年から現法人が指定管理を行っており、また他の施設の運営実績もあることから管理や運営に関する十分な経験を基に施設の管理・運営が良好に行われている。しかし、宿直や事業への引率等で人手が必要な業務が多いことから、現在の6人体制では切迫している状況も見受けられる。また令和元年10月から指定管理者職員の異動が発令され、年度末までは5人体制で運営された。利用者数に関して、令和2年1月～3月にかけて、公共施設維持管理計画に基づく大規模工事および新型コロナウイルスの影響により利用制限等を設けたこともあり、平成30年度よりも減少している。さらに、少子化や野外体験離れ等もあり、宿泊者についても減少している。四ヶ地域の関係団体と協働で事業を実施するなど、地域住民との友好関係を保ち、地域住民の交流の場としての役目を果たしている。長期宿泊体験事業については、当初計画に加え日帰りのキャンプ実施した。今後も、事業を通して、青少年が社会性・自主性を養うと共に生きる力の育成を図ることができるよう指定管理者と協議を行っていく。